

平成 22 年第 8 回加西市教育委員会会議録

1. 開会日時 平成 22 年 8 月 20 日（金） 13 時 30 分
2. 閉会日時 同 日 16 時 00 分
3. 開催場所 加西市庁舎 1 階多目的ホール
4. 出席委員 委 員 長 吉 田 廣
委 員 荒 木 貴 子
委 員 高 見 昭 弘
委 員 竹 本 武 志
教 育 長 八 卷 一 雄

5. 委員及び傍聴人を除き、会場に出席した者の氏名

教育次長	深 田 英 世
学校教育課長	後 藤 倫 明
こども未来課長	前 田 晃
こども未来課主幹	後 藤 則 子
自己実現サポート課長	立 花 聡
青少年センター所長	柿 本 博 司
教育総務課長	深 田 秀 一
教育総務課主幹	中 倉 建 男
教育総務課課長補佐	千 石 剛

6. 付議事項

議案第 37 号 学校医・学校歯科医・学校薬剤師について

7. 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8. 質問及び討議の内容

議案第 37 号 学校医・学校歯科医・学校薬剤師について

こども未来課長より、学校保健安全法第 16 条の規定により加西市立幼稚園の学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について委員会の議決を求めるもので、任期が平成 22 年 7 月 28 日から平成 23 年 3 月 31 日まで、委嘱する者は、泉幼稚園の学校歯科医に花田俊士

医師を指名したいと考えており、このことは、すでに、加西市の歯科医師会の会長から、推薦を受けているものです、と説明し、原案どおり可決される。

9. 議決事項

議案第 37 号 学校医・学校歯科医・学校薬剤師について

原案どおり可決

10. 報告事項

(1) 教育長の報告

八巻教育長より、8月にあった閉会中の総務委員会における議論として、善防中学校建築当時の工事に欠陥が発見されたことについて、北条中学校の地震改築工事に伴う検討中事案について、幼保民営化の素案のその後について、などが中心の議論であったことを報告する。次に善防中学校の欠陥工事対応について、当時の請負業者（工事・監理）との関係、学校や保護者への対応、国・県との関係、2学期への対応、他の欠陥箇所発覚の可能性と校舎の安全性、などに関する状況を説明する。

荒木委員より、学校の安全性に関わることであるため、その確保に努めてほしい、高見委員より、当時の工事検査状況も問題の一つとなるのであるから、工事検査について充分考えるべき、竹本委員より、説明をする際には、学校や生徒、保護者等の他に、卒業生を含む地域への説明という立場で行ってほしい、などの意見がある。

(2) 教育次長の報告

教育次長より、第1回教育振興基本計画審議会の内、主な内容として、策定の趣旨、国、県、県下市町の策定状況、今後の開催予定、基本理念やその実現のための教育施策の基本目標等について説明したことを報告。協議概要として、加西市教育行政方針との位置づけについて、上位に教育振興基本計画があり、その下に単年度計画として教育行政方針があること。県の「ひょうご教育創造プラン」との関係について、加西市の現状と課題を踏まえ、加西市の独自性を創出すべきであるということ。学校の適正規模・適正配置に関する項目については、振興基本計画に馴染まない課題ではないかということ。「幼児期」という言葉があるが、0歳～15歳の教育を目指すなら、「乳幼児」の教育にも言及する必要もあるのではないかとということ、などの概要を説明する。

次に、来週に開催する学校の在り方検討委員会について、委員の構成内訳、今後の開催計画、委員会での検討事項などを説明する。

最後に「小中一貫教育全国サミット」への参加について、文部科学省では、小中一貫教育に

対する国のスタンスや支援策について確認をし、小中一貫教育全国連絡協議会の総会では、先進地市町の様子を報告受けたこと。翌日には、午前中にシンポジウム、午後は分科会に参加したこと等の報告をする。

竹本委員より、小中一貫教育の弊害事例もあり、加西型の教育を充分検討する必要があるのではないか。荒木委員より、地域の特性を考慮し適正規模も含めてよく研究し、学校格差が生じないように進めてほしい。高見委員より、小中一貫教育に対する国の考え方の研究や学校現場における周知を図るべきではないか。吉田委員長より、教職員主導で進めるべきではないか、また一時的な流れやトップダウンでは難しいと思われる。新しい学校づくりの見本となるようなものとして欲しい。などの意見、要望がある。

(3) 教育総務課長の報告

教育総務課長より、情報公開請求二件について、一つ目は、北条中学校解体工事敷地面積、並びにコンクリートの解体数量に関わるもので、北条中学校舎解体に伴い、どれくらいのコンクリート殻が発生するかについての情報公開請求で、もう一件は、北条中学校改築工事に関わる請負業者、前川建設の下請け業者名等一覧及び履行保証の証明に関わるもので、下請業者一覧表と履行保証の証明書を公開したことを報告。

続いて、教育総務課主幹より、教育施設耐震化事業に関して、北条中学校地震改築工事の進捗状況、善防中については、工事予定、賀茂小学校の体育館、泉中学校の武道場については、契約が完了し、近く着手予定、などを報告。次年度以降の工事となる富合小学校の体育館、泉小学校の体育館、九会小学校の体育館、泉中学校の体育館については、耐震診断と補強計画に基づいて実施設計を行っており、加西市の木造校舎耐震診断については、進捗状況を報告する。

また、教育総務課長より、教育委員会のHPを充実させるため、教育委員を含めてHPにアップする様式を作ってはどうかということで提案し、その内容を説明する。

吉田委員長から、善防中の工事は7/6～10/25までの状況については変更があるかと質問され、教育総務課主幹より、現在、善防中の東渡り廊下は一時使用中止していますが、全体の流れから見ると費用面で大きく影響はないので、南校舎については9/1には生徒の使用が可能。従って、工期の変更はない見込みですと回答する。

つづいて、教育委員会のHPについての意見交換を行い、最終的には、市民に周知するというのはいいことだと思う。相談ごと等をどこに言えばよいかなどの情報を知ることができる機会が得られるということで合意した。さらに、最終的には、教育委員の抱負も掲載することも了承された。

(4) 自己実現サポート課長の報告

自己実現サポート課長より、加西市代表選手賞賜金の支給について、加西市の地区代表若

しくは県大会以上の各種協議会において出場する優秀な選手について賞賜金を支給していません。

今回、リトルシニア日本選手権関西大会で加西市出身の選手が 2 名含まれた兵庫三木チームについて、主力をなしている選手であるその方 2 名について賞賜金を支給したことを報告する。

(6) 青少年センター長の報告

青少年センター長が、先日賀茂校区で同一人物と思われる不審者が出ている。それについては警察の方で巡回してもらっています。問題行動については、特に何も無いことを報告する。

10. 教育委員の提案・報告

荒木委員により播磨東地区教育委員会連合会の研修会について報告。

播磨東地区の教育委員が集まり、グループ別の討論会を行い、PTA グループに参加しました。今回の討論会は初めての取組みで、小野市が中心となり意見交換を行いました。学校訪問は、加古川市・西脇市・加東市・多可町が行っています。小野市の場合、教育委員会はバックアップという立場をとり、訪問自体が学校側の時間をかなり割くため、実施してないということでした。

他に、中学校の卒業式しか参加していない市や管理職面接を行っている市もあるようです。全体をとおして、初めて PTA 保護者層から参加された方は、教育委員の難しさを感じておられました。また、加西市は新聞報道が多いので、注目度が高いと毎回感じますということでした。

今後においても、保護者であるという立場、保護者であるが故の役割を果たしていきたいと報告。

高見委員より、学校訪問は良い取組であるが、授業を 3～5 分程度しか見ることができないため、一つの授業の流れを把握しにくく、残念な印象があるとの意見があり、教育長より、再考の余地はあるため、検討すると答弁する。

11. 今後の予定について

- ・第 9 回定例教育委員会 9 月 24 日（金）13:30～ 4 階入札室
- ・第 10 回定例教育委員会 10 月 19 日（火）10:00～ 多目的ホール

12. その他委員長又は会議において必要と認めた事項

この会議録は、事務局職員が作成したものであるが、真正であることを認めここに署名する。

平成 22 年 8 月 20 日

出席委員

(出席委員署名)